



いしかわ労福協

新年号 2023年1月15日

発行所 石川県労働者福祉協議会

発行責任者 福田 佳央

編集人 上野 真洋

〒920-0001 金沢市西条3丁目9番5号

電話 (076) 231-1737

FAX (076) 231-1731

<http://www.ishkawa-rofukyo.jp>

info@ishikawa-rofukyo.jp

毎月1日25日発行



謹賀新年

室堂センター

©石川県観光連盟



(一社)石川県労働者福祉協議会
理事長 福田 佳央

新年あけましておめでとうございます。昨年は「新型コロナウイルスの感染拡大から2年が経過」との書き出しでした。本年は、これに「ロシアによるウクライナ侵攻、円安によるサプライチェーンの乱れ、原材料費・エネルギー費の高騰により、勤労者の生活と企業業績に深刻な影響を与えている」と申し上げざるを得ません。

しかしながら、このような状況だからこそ勤労者の生活を支える労福協グループの役割が求められるのだと思います。

昨年、新型コロナウイルスの感染者数は一定数あるものの、重篤な病状に陥らないケースが増えていることから、社会全体がコロナ禍前を取り

戻すべく、感染防止策を講じながら何とか行事を行うことができました。ご協力・ご支援を頂きました各自治体をはじめ労働団体、事業団体、各ライフ・サポートセンターの皆様へ心から御礼を申し上げます。

現在の日本は、物価高・円安・コロナ禍の三重苦の中に置かれています。勤労者世帯はもとより、労働態様の変化によりフリーランス・ギグワーカー、外国人労働者、多様なマイノリティなど、これまでの法体系ではカバーできない方達が生活苦を強いられており、労福協グループがフォローすべき労働者の範囲も広がりにも対応する必要があります。

また、労福協グループの事業環境も変化してきています。私たちは、環境が変わっても労働者のための福祉活動を続けられる「持続可能」な態勢を創っていかねばなりません。

その様な状況においても、各組織・職場における「自主福祉」活動を定着させ、働く人の生活を守る取り組みを展開していきます。

新しい年も、労福協の活動にご理解とご協力をお願いし、「人とくらし、環境に優しい福祉社会」の実現に向けて、共に取り組みましょう。

地域ライフ・サポートセンターへのご協力を 賜りますようお願い申し上げます

珠洲・能登地域LSC	会 員	谷 良治
輪島・穴水地域LSC	会 員	諸橋ヒロシ
七尾・波島地域LSC	会 員	小島 秀一
羽咋地域LSC	会 員	越野まゆみ
河北地域LSC	会 員	邑井 宣孝
金沢地域LSC	会 員	狩山 久寿
白山・野々市地域LSC	会 員	柚木 茂二
小松・能美地域LSC	会 員	古田 政敏
加賀地域LSC	会 員	荒木 一行

2023年 迎春

(一社)石川県労働者福祉協議会
理事長 福田 佳央
役職員一同



石川県知事
馳 浩

明けましておめでとうございます。令和5年の新春を迎え、皆様には、謹んでお慶び申し上げます。また、日頃から県政の推進にご理解とご協力を賜っておりますことに、心から感謝申し上げます。

昨年は、長引くコロナ禍に加え、能登地方における一連の地震活動や8月の豪雨、ウクライナなどの国際情勢を背景とした原油・原材料価格の高騰など、様々な課題に直面し、県として県民の命と生活を守るため、最善を尽くしてまいりました。

本年も引き続き、新型コロナウイルスの感染拡大防止と社会経済活動の正常化の両立を図っていくとともに、国や市町、関係機関と協力しながら、災害からの一日も早い復旧に向けて全力で取り組むほか、資金繰り支援など物価高騰の影響を受ける事業者をサポートするなど、あらゆる対策を講じてまいります。

さらに、本県の将来の飛躍・発展に向けた取り組みや、誰一人取り残さない社会づくりの推進を通じて、県民一人ひとりが豊かさを実感できる「幸福度日本一の石川県」の実現を目指してまいります。

貴協議会におかれましては、就業等の相談への対応や仕事と育児の両立支援など、本県の労働者福祉の向上に多大なご尽力をいただき、深く感謝申し上げます。

この新しい年が皆様にとりまして、明るい展望の持てる年となるよう心からお祈り申し上げますとともに、県政に対する一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。



石川県市長会
会長 村山 卓
(金沢市長)

謹んで新春の祝詞を申し上げます。皆様方には、日頃から県内各市の市政推進に多大なご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げますとともに、労働者の生活の安定と福祉の向上にご尽力をいただいておりますことに、心から感謝申し上げます。

長引くコロナ禍も、段階的な行動制限の緩和により、消費拡大への期待が高まっておりますが、昨年末以降、再び感染が拡大し、収束への先行きはまだまだ明るくありません。また、円安や原材料費高騰に伴う物価上昇が、企業業績や日常生活に大きく影響を与え続けていることから、様々な支援策を講じてまいりました。本年においても、引き続き、市民生活の安全安心の確保と地域経済の一層の活性化に取り組んでいかなければならないと考えています。

さて、県内の雇用情勢は、注意を要する状態にあるものの、有効求人倍率が高い状況で推移するなど、良い兆しが見えています。

こうした中、市長会としては、若者の地元就職や女性・高齢者等の就労支援に取り組むとともに、より良い雇用環境の整備に関する施策を展開し、誰もが働きがいを感じるまちの実現に向けて、貴協議会をはじめ関係団体等の皆様と連携協力しながら、市民生活の安定に努めてまいります。

新しい年が、皆様方にとりまして、明るく希望に満ちた年になりますようご祈念申し上げますとともに、本年もより一層のお力添えを賜りますよう心よりお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。



尾山神社神門 ©石川県観光連盟



石川県町長会
会 長 矢田 富郎
(津幡町長)

新年あけましておめでとうございます。

皆様方には、清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

本年も、県内各町の振興発展と住民福祉の向上に決意新たに取り組めますので、力強いご支援とご協力をお願いいたします。

さて、私たちの日常は、コロナ禍の影響により人々の価値観や生活様式が大きく変化し、依然として多くの人々が厳しい状況に置かれています。とりわけ社会的に弱い立場にいる方々ほど深刻な打撃を受け、格差や社会の分断がより拡大しつつあります。

また、人口減少と少子・高齢化の大きな波が押し寄せるなど、大変厳しい時代を迎えております。

この困難な時代を乗り越えるため、私たち自治体は変化や失敗を恐れず、今後はウイズコロナのもと、社会・経済活動をしっかりと回復していくため、新しいことに果敢に挑戦しながら未来を切り拓いていくことが求められます。

こうした社会変革の動きをしっかりと捉え、危機から生まれた変化を、これからの地方創生と住みよく暮らしやすい魅力ある街づくりに繋げて、雇用の維持と定住促進、結婚・子育て支援のほか、セーフティネットの充実等の施策に力を尽くしていく所存であります。

石川県労働者福祉協議会並びに関係の皆様におかれましても、自立する地域行政のため、安全で安心して暮らせる地域づくりのため、更なるご支援、ご協力を切にお願いたします。

結びに、本年が皆様方にとって健康で幸多い一年でありますよう心よりお祈りいたしまして、年頭のご挨拶といたします。



労働者福祉中央協議会
会 長 芳野 友子

新年明けましておめでとうございます。

2020年初頭から始まった新型コロナウイルス感染症の拡大による経済・社会・国民生活への影響は現在も続いています。世界に目を向けると、ロシアのウクライナ侵攻による平和問題や物価上昇、気候危機など、先行き不透明な状況に置かれています。一人ひとりが意識を変え、小さなことでも行動に移していくことが必要です。「誰ひとり取り残さない」包摂的で持続可能な社会を実現するために、取り組みを進めていきましょう。

私たちは今、目まぐるしく状況が変化する社会の中で、様々な課題への対応に迫られています。これまでの運動で培ってきた経験や、助け合い、支えあいの精神を糧に、時代に即した運動スタイルを取り入れてポストコロナ社会を見据えた運動に取り組んでいかなければなりません。「2030年ビジョン」の実現にむけて、労福協、労働団体、福祉事業団体がこれまで以上に連携を深め、一丸となって取り組みを進めてきましょう。



旧福浦灯台

©石川県観光連盟



北陸労働金庫
副理事長 西田 清明

新年あけましておめでとうございます。旧年中は北陸労働金庫をご愛顧いただき、心よりお礼申し上げます。

世界経済は、需要と供給の両面でコロナ危機から回復傾向をたどってきましたが、高インフレと金融引き締めで、景気の回復ペースが鈍化しています。

国内経済は、供給制約の緩和と経済活動正常化により、内需を中心に持ち直し傾向にあります。

北陸の経済は、消費について持ち直していますが、生産については、大きくみて改善していますが、業種ごとにプラス、マイナスがあり、今後の見通しについては、雇用や所得の環境に前向きな循環が生まれてくるかが要注意です。

金融機関を取り巻く環境は依然として厳しいものがあります。新型コロナウイルスの感染拡大は、感染防止のための事業活動の制約や勤務形態の見直しが進むことになったほか、非対面サービスの拡大やデジタル化の加速等、経済活動や人々の生活に大きな変化と影響を及ぼすこととなりました。

そのような中、弊庫では生活総合福祉金融機関の使命・役割を果たすために、自主福祉運動推進での「個別面談」等を通じて、返済金の見直しを行うなど、働く方々の生活設計、資産形成、可処分所得向上に向けた「生活応援運動」に取り組んでいます。さらに、生活困窮者支援・子ども支援など社会課題に取り組むとともに、お客さまが労金の利用を通して社会貢献に関わる仕組みづくりなどを行っています。

私たちは、変化を自らつくりだし、多様性を創造的でしなやかな力に変えて、明日への道を切り開いてまいります。

結びに、皆様のご健勝と益々のご発展をお祈り申し上げますとともに、本年も変わらぬお引き立ての程よろしくお願い申し上げます、年頭にあたってのあいさつとさせていただきます。



能登島ガラス美術館 ©石川県観光連盟



こくみん共済 coop 石川推進本部
本部長 野村 昇司

新年あけましておめでとうございます。

旧年中はこくみん共済 coop の事業と運動に格段のご理解とご支援を賜り、心より御礼を申し上げます。

昨年は、長引くコロナ禍に加え、度重なる自然災害に見舞われるなか、加入組合員の皆さんに一日も早い共済金をお届けすることを最優先としながら、保障の見直しを呼び掛ける活動と共済利用による可処分所得の向上をめざした活動を進めてまいりました。

また、組合員や協力団体をはじめとする多くの仲間とともに、共済の普及とあわせて社会課題の解消をめざした「7才の交通安全プロジェクト」「こどもの成長応援プロジェクト」等の活動に取り組み、「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」をすすめてきました。

これは「誰一人取り残さない」社会づくりを目指す、SDGsに通じるものです。

このような情勢の中、弊会では、お役立ち発想と共創活動にデジタル技術を取り入れた「新しいたすけあい」の創造・実践を開始する「こくみん共済 coop 中期経営政策 2025 (2022年度～2025年度)」がスタートしました。

具体的な変革の姿、めざす姿として、「3つの姿 (10の行動)」を定め、組合員に寄り添い・より身近な存在となること、「協力団体・共創パートナー団体等」と、運動と事業のさらなる強固なパートナーシップをめざし、歩みを進めて参りたいと思います。

今後は、人口減少・少子高齢化・生産人口減少などの社会構造の変化に伴う「人・家・車のマーケットの縮小」は避けて通れませんし、民間担保・生保等との競争激化、デジタル化など、厳しさと難しさを増していきます。

石川推進本部が、厳しい時代の流れに置いて行かれないように、さらに、組合員皆様に対しまして、今まで以上のサービスが提供できるように、職員一同全力で取り組んで行く所存です。

本年も、皆さまのご支援、ご協力をお願い申し上げますとともに、一層のご健勝を心からお祈り申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。



(一財)石川県労働者信用基金協会
理事長 黒谷 治夫

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は当協会に対しまして格段のご理解とご協力を賜り、心から厚く感謝を申し上げます。

昨年を振り返りますと、日本労信協への事業譲渡に関して、北陸3労（勤）信協（富山勤信協・石川労信協・福井労信協）や北陸労働金庫と連携して準備を進めてきました。そして6月23日に金沢市内のホテルに於いて日本労信協へ2021年8月29日を事業譲渡日とする基本合意書の調印式を行いました。

本年、当協会の取り組みとして事業譲渡までは、引き続き内部統制システムに関する基本方針に基づき、北陸労働金庫の「優良保証機関」としての役割を果たしていくと共に、定款の「目的」にあります石川県下の「労働者の経済的地位向上」や「団体等が行なう福利共済活動の健全な発展を期す」ことを達成するために、石川県労働者福祉協議会の一員として北陸労働金庫や関係団体との連携を緊密にとり、役職員が一致協力して実直に「事業」を運営してまいります。

その取り組みが、必ずや皆様方の明るく希望に満ちた生活を送る一助になると信じております。

皆様方のご健康とご多幸を心からご祈念いたしまして、新年のご挨拶といたします。



ひがし茶屋街

©石川県観光連盟



石川県生活協同組合連合会
会長理事 長谷川 隆史

新年あけましておめでとうございます。旧年中は当会に多大なご支援ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年からのロシアによるウクライナ侵攻の長期化、記録的な円安と物価高の進行の影響を受け、ガソリン、電気・ガス代などのエネルギー価格や食料価格など、生活必需品の価格が上昇し家計を圧迫しています。

また、新型コロナウイルス感染症は、過去最大の感染拡大（第7波）を経験する中でも、社会経済活動や日常生活とのバランスが模索され、行動制限や水際対策も最小限となりましたが、冬にかけて感染拡大はまだまだ予断を許さない状況が継続しており、私たちの事業や組合員の生活への影響が長期化しています。

このようにコロナ禍が4年目に差し掛かり、生活の行動様式やデジタル化など時代は大きく変わり、少子高齢化や人口減少が急速に進み、地域の力が弱まる中、格差・貧困はますます深刻な問題となってきています。

生活協同組合では、よりよい地域に向けて、多様な人と人とのつながりを生み出していくために、「誰もが気軽に立ち寄れて、出会い、つながれる居場所や拠点」をつくることを課題としてきました。コロナ禍によってリアルな集いが大きく制約される中でも、活動や集いへのオンライン活用が大いにすすみました。

こうした中で、引き続き、労福協・協同組合・行政・NPO等の皆さまとのパートナーシップで、安心して暮らせる地域社会づくりの一翼を担い貢献していきたいと思っております。最後に、この1年が皆様にとって実り多い年になりますようお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



石川県勤労者体育協会
会 長 高 芳晴

新年あけましておめでとうございます。

皆様には、新しい兎年を健やかに迎えの事と、お慶び申し上げます。

日頃、本協会の事業推進に、温かいご支援と力強いご協力を賜り、心から感謝と御礼を申し上げます。

昨年は、中国で冬季オリンピック、パラリンピックが行われ、更に、カタールでは、サッカーW杯が行われました。いずれの大会においても日本選手の活躍がめざましく、国民に大きな夢と感動そして勇気を与えてくれました。

本年は、日本、アメリカなどでWBC大会が行われるとともに、フランスで、ラグビーW杯が行われます。日本選手のはつらつとしたプレーを期待したいと思います。

本協会の事業につきましては、昨年、実施した大会数及び参加人数は、ともに、新型コロナウイルス影響前の状況に戻つつあります。本年も感染防止策を徹底し、全ての大会を安全に実施して参りたいと思っています。

本協会では、今後とも日本で唯一と言われる勤労者のスポーツ団体という特徴を活かし、今までより以上に関係団体と情報を共有し、職域や地域に生涯スポーツの普及、推進を図るとともに、誰でも気軽に参加できる大会を通して、皆様の健康づくりにも大いに貢献して参ります。

結びになりますが、重ねて、本協会の事業推進に、関係団体のご支援とご協力をお願いいたしますとともに、皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



石川県勤労者文化協会
会 長 大樋 長左衛門

新年明けましておめでとうございます。

皆様方にはご清祥にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。労働者福祉協議会の皆様をはじめ、連合石川、各事業団体の皆様には日頃から勤労者文化協会へのご厚情に感謝申し上げます。

一昨年、昨年とコロナ感染の波に何度も見舞われた中であっても、早春絵画・書・生花展を皮切りに、写真サロン展、絵画・陶芸展、そして勤労者美術展と当協会主催の展示会を順調に開催することができました。あらためて御礼申し上げますとともに美術愛好家の熱意を痛感したところです。

勤文協は、労福協事業の一環として、地域貢献を意識しつつ、各種展示会を中心とした芸術・文化の向上に寄与してまいりました。そのことを通じて美術文化立県を標榜する石川県の正に底辺を守り固めてきたものと自負しております。

本年も勤文協にご支援ご協力を賜りますとともに、皆様方のご健勝とご多幸をご祈念申し上げて新年のご挨拶と致します。



ことじ灯籠

©石川県観光連盟



NPO法人 さわやかU
理事長 澤 信俊

新年あけましておめでとうございます。

さわやかUが「善き生」の実現にむけて、新たに取り組み始めたフードバンク活動は、5年目を迎えます。

初年度は、活動の目的と内容の周知、協力支援団体の募集と連携を進め、2年目から本格活動する計画でしたが、世界を震撼させた事変が相次いで起こり、フードバンク活動も制約を受け、停滞を余儀なくされました。

一つは、20世紀初頭にパンデミックをひき起こしたスペイン風邪と同じく、100年後の現在、世界中がコロナパンデミックに見舞われた事、次いで、昨年2月にロシアがウクライナに侵攻した事です。さらに、この二つの事変「疫病」「戦争」に加えて、「飢饉」という人類が出アフリカ以来、克服することができていない人類共通の課題があります。

疫病・飢饉・戦争という未解決の人類の共通課題に対して、「今は異常事態だから、そのうち誰かが何とかするだろう」と、三猿（不見不言不問）を決め込むのではなく、一人ひとりが積極的に課題解決に向けて発言し、実践することが大切な時代です。何故なら、即「命」にかかわる事だからです。

内閣府から、新たな未来社会「Society 5.0の実現に向けて」が提唱されています。日本の未来社会は、国際社会と密接不可分の関係にあると共に、未だ高度な科学技術を以てしても、解決できない課題が自然界に数多くある事を見逃してはいけないと思います。

コロナ禍で露呈した、国内外の社会秩序の混乱を解決し、科学技術の暴走を抑制しながら、21世紀の「食」と「命」の危機を乗り越えた時に、フードバンク活動は役割を終え、理想の日本の未来社会が始まります。

多くの先人が築きあげてきた労働者福祉を、未来社会の文化的礎として、新しい労働者福祉の創設と拡充を目指す運動の一翼を担うため、さわやかUは活動を深化させたいと思います。



日本労働組合総連合会石川県連合会
会長 福田 佳央

新年あけましておめでとうございます。連合石川の運動に対しまして、労福協関係各位の日頃からのご理解・ご協力に感謝申し上げます。

新型コロナウイルスの感染状況は続いているものの、感染拡大防止策を採りながら工夫を凝らし、組合員の皆さんと労働組合の接点を大切にしていかなければなりません。

年明けから本格的なスタートを切る、2023春季生活闘争については、円安・エネルギー高騰・物価高の中、組合員を始めとする勤労者の生活を守っていかなければなりません。同時に、中・長期的な経済の自立的成長、社会の持続性実現に向け「人への投資」を引き続き求めていくこととします。2023春闘は、これらと合わせ、中小企業の支援、サプライチェーンで生み出された付加価値の適正分配のための「価格転嫁」が求められています。対企業への要求実現に向けた取り組みと「価格転嫁」が進む社会の実現に向けた取り組みを、車の両輪として展開していくこととします。

また、今年の春には、私たちの生活に関わる政治態勢を決める、統一地方選挙が行われます。連合石川推薦者の勝利をめざし取り組みます。

すべての働く仲間・生活者の命と雇用と暮らしに対して「守る・繋ぐ・創り出す」活動を進めます。石川労福協関係諸団体、ライフ・サポートセンターの皆さんの益々の発展をご祈念申し上げます。



サイエンスヒルズこまつ ©石川県観光連盟

ご自宅のパソコンやタブレットで視聴するセミナーです!

第20回 退職前セミナー



年金・医療保険・介護保険・雇用保険など、
定年退職や再雇用等に伴う社会保険制度や
税金についてわかりやすく説明いたします。

**おうちで
オンラインセミナー**

退職前後のお金と手続きについて

受付期間 2023年 2月20日(月)まで
開講期間 2023年 3月14日(火)まで
講師 社会保険労務士法人 ウィズ

視聴料 おひとり**500円**
※前払金はクレジット決済になります。

申込方法 **ウェブ**よりお申込みください。コチラから▶

視聴期間中は**何度でも視聴**できます



●お問い合わせ
石川労福協 ライフ・サポートセンター
〒920-0024 金沢市西条3丁目3番5号・フレンドパーク石川3階
TEL.076-234-0010

金沢市「女性安心生活支え合い支援事業」受託事業

秘密守

いま、あなたが抱えているお悩みの解決策を、
女性の弁護士などに相談してみませんか?

生活苦 DV被害 雇止め パワハラ 離婚など

**女性のための
無料相談会**

日時 **2/26日** 10:00~16:00 **要予約**

会場 **金沢勤労者プラザ** (金沢市北条3丁目2-20) (駐車場有り)

対象 **金沢市内に在住・勤務・在学する女性**

申込方法 お電話または右記Web申込より
労福協 TEL.076-231-1737 (平日10:00~16:00)

●お問い合わせ
一般社団法人 石川県労働者福祉協議会
〒920-0024 金沢市西条3丁目3番5号・フレンドパーク石川3階
https://ishikawa-rofukukyo.jp https://www.facebook.com/ishikawarofuku/



クルマは色々選んでも、ローンはやっぱり...

ろうきん自動車ローン

くるま自慢

ご融資金額 **1,000万円**

ご返済期間 **20年**

最下利 **年1.7%、年2.4%**

Webお申し込み

●ご返済方法 / 毎月返済または毎月返済+ボーナス返済の併用
●保証 保/不保
●審査 貸/一括(一部)日本労働者信用連合会、SMBCファイナンスサービス(株)に付保/付保なしを承ります。
●必要書類 / 契約書・見積書等 資金使途を証明する書類
※個人保証者あり、その場合貸入金額は貸入額の1/2までご利用いただけます。

詳しいご相談は(ろうきん)各店舗、または下記のローンセンターまで

石川県

ローンセンター金沢 ☎(0120)373796
ローンセンター松任 ☎(0120)637158
ローンセンター小松 ☎(0120)454112

北陸ろうきん



こくみん共済 NEWS

「もしも」に備え
「もしも」を防ぎ
「もしも」に向き合う。

公式キャラクター
ピットくん

たすけあいの輪をむすぶ
こくみん共済〈全労済〉

全国労働者共済生活協同組合連合会 **coop**

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。